

金沢区歴史プロモーション協定 第2弾！

金沢区と公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団が 歴史プロモーション協定締結

3月18日(水)10時～ 協定書署名式

金沢区は、鎌倉時代には海運の拠点として栄え、江戸時代から昭和初期にかけては風光明媚で多くの偉人達に愛された、歴史豊かなまちです。

平成 25 年には、金沢の歴史や文化に多くの方から興味と愛着を持ってもらえるよう、中世歴史博物館である神奈川県立金沢文庫と金沢区役所が歴史プロモーションで連携。大橋新太郎生誕 150 年事業を連携して行うなど、まちの魅力を発信してきました。

地域でより多くの歴史・文化に親しんでいただき、歴史・文化活動のさらなる振興につながるため、公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団と金沢区役所は歴史プロモーション協定を締結します。

財団の調査研究の成果や見識、所蔵する貴重な歴史的資料を活かし、かなざわ歴史まちあるき・ARアプリの充実、区内小学校が保有する地域の民俗資料を活用した授業など、金沢ならではの歴史プロモーションを展開。

今後、横浜金沢の歴史的魅力をより一層発信していきます。



横浜市ふるさと歴史財団は、金沢に関する様々な貴重な資料を所蔵。
(上)金沢区の昔の地形を紹介した「ジオラマ」(横浜市歴史博物館)
(左)「金沢八景絵葉書」(横浜開港資料館蔵)

連携協定の概要

| | |
|---------------|--|
| <p>連携内容</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 双方が主催・共催するイベントの企画、広報、集客及び開催に関すること。 ・ 区民に対する歴史・文化の啓発活動に関すること。 ・ その他歴史資産を活用した事業実施に関すること。 |
| <p>協定書署名式</p> | <p>金沢区長と公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団理事長による、協定書署名式を行います。</p> <p>日 時：平成27年3月18日(水) 10時より 場 所：金沢区役所 4階区長室(金沢区泥亀2-9-1) ※取材は当日直接お越しく下さい。</p> |

公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団の概要

公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団は、「横浜に関係した歴史の理解に資する国内外の資料や文化財の調査、研究、収集、保管及び公開を行うとともに、歴史や文化財に関する普及啓発を行い、もって、ふるさと意識の醸成及び市民文化の発展に寄与することを目的」に、横浜市の出資によって設立された公益法人です。



横浜市ふるさと歴史財団が管理運営する施設

(左から)横浜市歴史博物館、横浜開港資料館、横浜都市発展記念館・横浜ユーラシア文化館
(横浜市歴史博物館蔵)

連携による歴史プロモーションの展開

・かなざわ歴史まちあるき・ARアプリの充実

金沢区ではスマートフォンやタブレット端末など携帯デバイス向けの歴史まちあるき用アプリを26年12月末に公開しました。この歴史スポット案内アプリ「かなざわ歴史散歩」と今昔比較アプリ（ARアプリ）「かなざわ歴史めがね」に表示させる昔の金沢の画像を財団の協力により充実させるなど、より魅力的なアプリとなるよう展開。



ARアプリを活用したツアー(1月実施)

・金沢区内の小学校にある民俗資料を活用した歴史出前授業

－大道小学校・ふるさと大道村からの展開－

大道小学校では平成5年6月26日、創立50周年記念事業の『トンボ池』『金沢の昔話』『歴史資料館』の一つとして、「大道ふれあいむかし資料館」を開設しました。更に平成25年10月5日に、創立70周年記念に合わせてリニューアルオープンしました。20年間で1,000点以上が集まり、横浜市歴史博物館と地域と学校が整理整頓を行い、貴重な品々を展示しています。また、大道小学校の他にも、歴史資料館を整備中の学校が複数あります。

地域に残る貴重な資料を活用するべく、横浜市歴史博物館プロデュースのもと、地域と連携し、金沢区内の小学校で、民俗資料を活用した歴史授業を展開します。



お問合せ先

金沢区地域振興課 学校支援・連携担当課長 西田 浩久 Tel 045-788-7799